

# 轟 と ど ろ

平成21年2月25日  
2月号

## めざせ！13人で九州一周を見ごと達成

12月から全校児童で取り組んできた「めざせ！13人で九州一周」ランニングは、16日にゴールの樅木に到着しました。これは、体育館23300周=1165kmを一人平均約1800周=90kmにも及ぶ距離です。早朝・八小タイム・体育の時間など自主的に毎日コツコツと取り組んだもので、その達成は大変価値があります。その頑張りたたえ全員に記録賞を手渡しました。



## 本年度最後の研究授業を開催

教員は、子どもたちに最高の授業を提供するために、個人で・学校全体で毎年テーマを掲げて研修に取り組んでいます。本校では、一時間の授業の中で2つの学年の学習内容を別々に楽しく・分かりやすく展開するためにはどうすればよいかという視点で、事前に原稿用紙30枚程度の計画書を提出し、全員で検討会を開催して、授業を公開し、その日のうちに反省会を行います。計画書は、厳しい意見により全面にわたって朱書き加除訂正されます。授業を公開中は、授業者以外の教員が授業を見つめ、写真やビデオで撮影したり、授業の良かった点と改善点等について記録します。反省会では、記録をもとにプラス思考で「どうすればもっと授業力が高まるか」について本音での話し合いが繰り広げられました。年間を通して授業力アップに繋がる研修を行っています。



## 5・6年の調理実習での実力は・・・

10日に家庭科で、5年生は「ごはんのみそ汁」、6年生は「おかず」づくりに挑戦しました。ごはん炊きは、ストップウォッチ片手に鍋で取り組みました。全部を試食をしましたところ、今まで食べた中では、一番美味しかったです。今度は各家庭でご賞味ください。



## 校長コラム

人間には、いつもニコニコ顔の人とイライラ顔の人、よく人をほめる人とけなす人、幸せそうな人と不幸せそうな人など、同じ人間なのにどうしてだろうと思う時があった。そんなことを思う時は必ずと言っていいほど、自分の状態があまり良くない時だった。頑張っているにも関わらず結果が出ず、人には先を越され、身近では次々と問題が生じ、周囲が幸せそうに見えることもあった。何で・・・どうして・・・と苦しんでいた日、ラジオの相談番組で同様の苦悩についての相談があった。「幸せの神様は雑然としている所には舞い降りては来ない。しっかり家の中を片付けなさい。特に玄関先を。そして見守ってくれるご先祖様に感謝して毎日手を合わせなさい。」という言葉が強く心に残った。言われたとおり机の上の雑誌類や床に置いてあったものを片付け、毎日ご先祖に手を合わせることを続けていたところ、いつの間にか好転していた。これが真実だったのか偶然だったのかは定かではないが、今でも必ず2つのことは続けている。身辺整理そして先祖に感謝する心は、必ず子どもたちの幸せに繋がると信じて毎日の教育にあたっている。

## 木 也くんが「特選」

先日行われました八代市書き初め展に、全学校が取り組み出展した中から本校1年生の木 也くんが「特選」に輝きました。作品は、伸び伸びと元気が良く大変まとまっていると高い評価を受けました。



## じゃがいもを植え付けました

5年生の総合的な学習の時間に春ジャガイモの植え付けをしました。これは「田舎の贅沢体験」の取組の一つで、自給自足力の育成につながっています。当日は鍬・三又を持って耕作し、石灰・堆肥を投入して畝を作り、種芋を植え込みました。収穫したじゃがいもは給食の食材となる予定です。



## 全国標準学力テストを実施



5日に国語・算数の2教科について、全国標準学力テストを実施しました。本校の子どもたちにとって近い将来、どこで暮らしても通用する社会人にするためには、学力は大変重要な要素の一つです。

一人一人の子どもたちが全国に比較して、どのレベルにあるのかを把握し、今後、補充指導等を通して保護者と連携しながら更なる学力向上に努めます。結果は、近日中に各家庭に配付します。

## たこたこ、あがれ！！1・2年生、元気いっぱい

1・2年生は、生活科の時間に「昔遊びをしよう」において、タコづくりに挑戦しました。今の子どもたちにとって、コマ回しやタコ上げは生活の中にはありません。昔、家の周りで子どもたち同士で遊んでいた多くの遊びも年上から年下へ引き継がれなくなりました。よって学校では、大切と思われる伝承遊びを授業に取り入れています。運動場は、手作りのタコを上げようと走り回る1・2年生のはしゃぐ声で大変賑わいました。

最初は、なかなか上がらず表情もイマイチでしたが、練習を重ねるとだんだん上手になり、満面の笑みへと変化しました。今後は、自分たちで形を考えて製作し、一番高く上がるコンテストをしようかと考えています。

